

別記  
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事		平成 24年 7月 30日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府 門真市 大字門真1006番地		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） パナソニック株式会社 代表取締役社長 津賀 一宏 電話 06-6908-1101（代表）
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001	
適用範囲	パナソニック株式会社 デバイス社 キャンパシビジネスユニット	
導入年月日	2000年 9月 22日（JACO初回登録：1996年12月）	
認証番号	JQA-EM1015	
基本方針	1. 「ビジネススタイルのエコアイデア」の推進 ◇宇治川水系の水質を守る ◇地球温暖化防止に努める ◇排出物を減らす ◇天然資源を守る ◇地域との共生に努める 2. 「くらしのエコアイデア」の推進 ◇エネルギー貯蔵デバイスの開発 ◇環境配慮型商品の開発 ◇一人ひとりの環境意識向上	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	・CO2排出量削減目標：生産高原単位 年1%改善 ・排出物リサイクル率：99%以上	
目標を達成するための取組の内容	・空調設備の更新（空冷ヒートポンプの導入） ・照明器具の更新（LED器具への更新） ・井水ポンプの更新（高効率モータの導入） ・排出物分別の徹底（排出物の細分別化） ・新工法の開発導入（省エネ設備の導入）	
目標を達成するための取組の進捗状況	・空調設備の更新（H20年度より順次更新中） ・照明器具の更新（H23年度よりLEDへ順次更新中） ・井水ポンプの更新（H22年度更新完了） ・排出物分別の徹底（H23年度より細分別化） ・新工法の開発導入（H23年度新設備導入・量産稼働開始）	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・実施計画に基づいた省エネ・省資源活動を推進 ・CO2総排出量減少は、下期以降の稼働減による要因が大きい	
事業活動に係る法令の遵守の状況	・工場排水に対しては瀬戸内法の遵守 ・大気、騒音、振動、廃棄物等に関しても各法令・条例の遵守	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・環境内部監査（1回/年）による適合性確認と改善 ・外部認証機関（JQA）による環境審査（1回/2年）	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。